資料２－３

# 大手町におけるカーシェアリングの取り組み

# 道路空間を活用した小型モビリティによるカーシェアリング社会実験　概要

国土交通省

**〇公共交通からの乗換え利便性の高い路上に小型モビリティ用のステーションを設置し、有用性や課題について検討する**

## 実験概要

〇実施期間：平成28年12月20日（火）
～平成29年12月下旬（予定）

〇実施箇所：東京都千代田区丸の内1丁目　国道1号の道路上
（業務の利用者が多い地下鉄大手町駅の出入口に近接した箇所で実施）

〇運営車両：COMS、i－ROAD
（道路運送車両法で定める第一種原動機付自転車）

〇運営方法：ワンウェイトリップ方式※

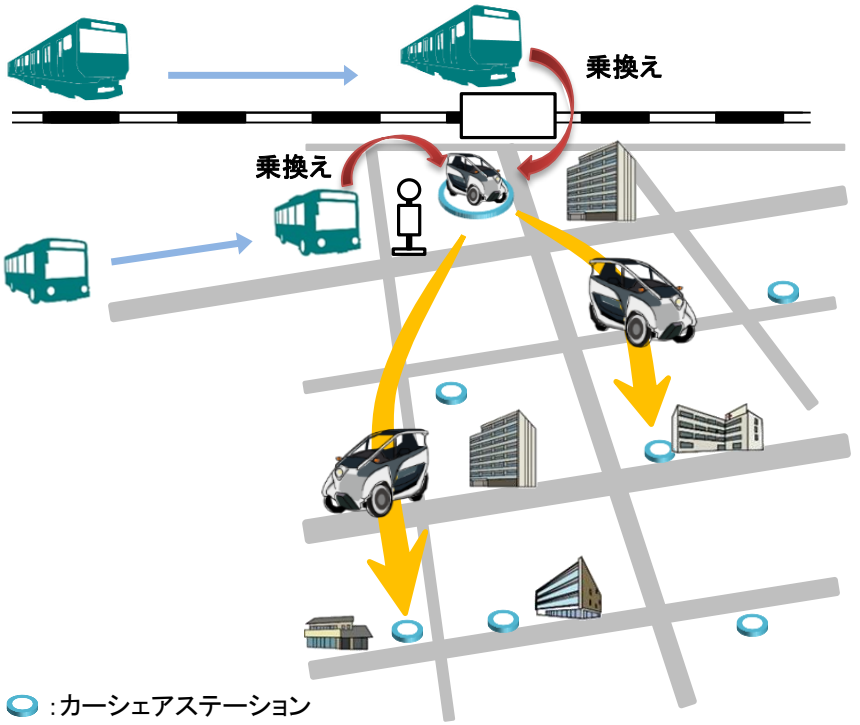
〇実施主体：道路空間を活用したカーシェアリング社会実験協議会
（国交省、東京都、千代田区、警視庁、有識者、パーク24（株）、一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会）

〇主な検証項目：

- 運営車両の回遊実態（利用件数、OD　等）
- 利便性向上効果（利用者の行動変化　等）
- 車道・歩道の安全性・快適性（交通流の妨げの有無）

※複数箇所設置された貸出し・返却拠点（ステーション）のうち、どこでも貸出し・返却が可能な方式
実験参加者が別途運用中の「Times Car Plus × Ha:mo」のステーションを活用

乗換え利便性の高いカーシェアリング




運営車両

COMS

i－ROAD

# 道路空間を活用した小型モビリティによるカーシェアリング社会実験　実施箇所

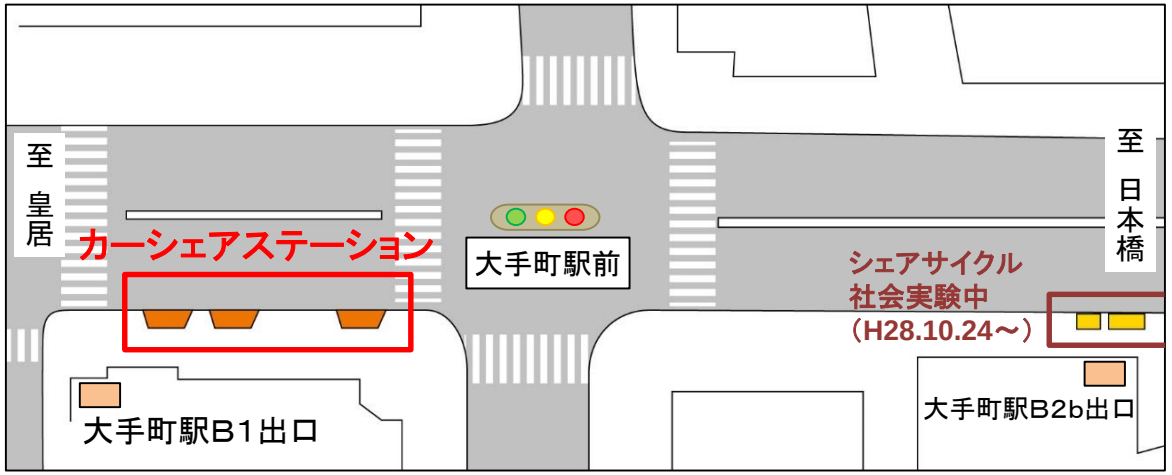
国土交通省

## 位　置　図

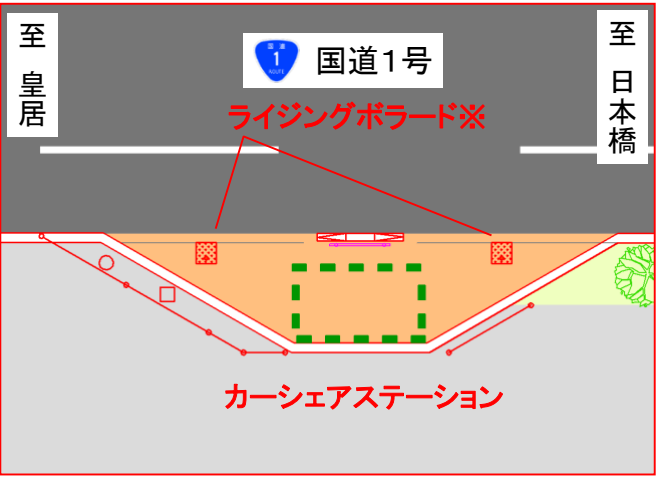
出典：「電子国土ポータル」（http://portal.cyberjapan.jp/）

━ カーシェアステーション設置箇所

## 拡　大　図




## カーシェアステーション




※円筒型のボラード（車止め）が機械式で昇降するもの

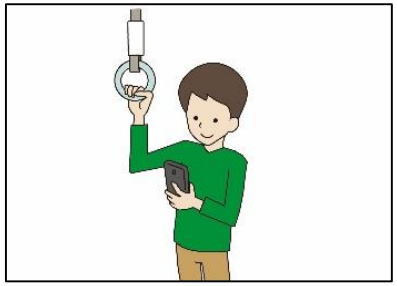
## 状　況　写　真

# 道路空間を活用した小型モビリティによるカーシェアリング社会実験　利用イメージ

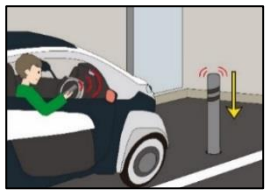
国土交通省

## 利用の手順

①利用登録

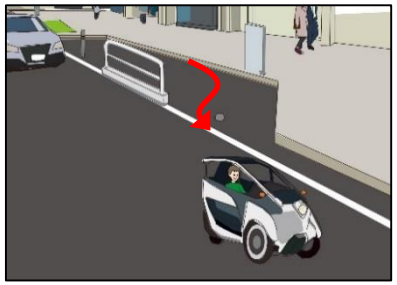


②駅近くで乗換え



車内のリモコンでライジングボラードを操作

③カーシェアで移動



## カーシェアステーション

車両台数約60台が利用可能で、都内89ステーションにて小型モビリティのワンウェイ貸出し・返却が可能

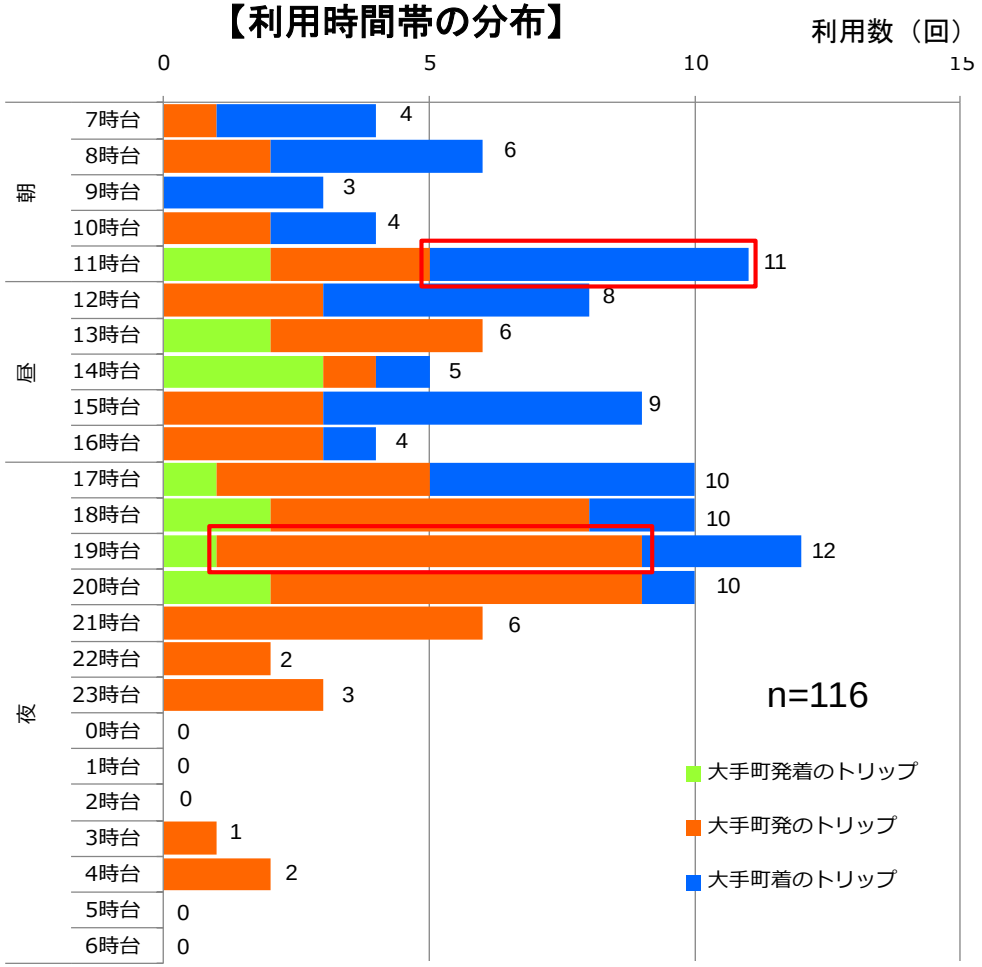
（パーク24（株）資料を基に作成）

# 道路空間を活用した小型モビリティによるカーシェアリング社会実験　利用状況

国土交通省

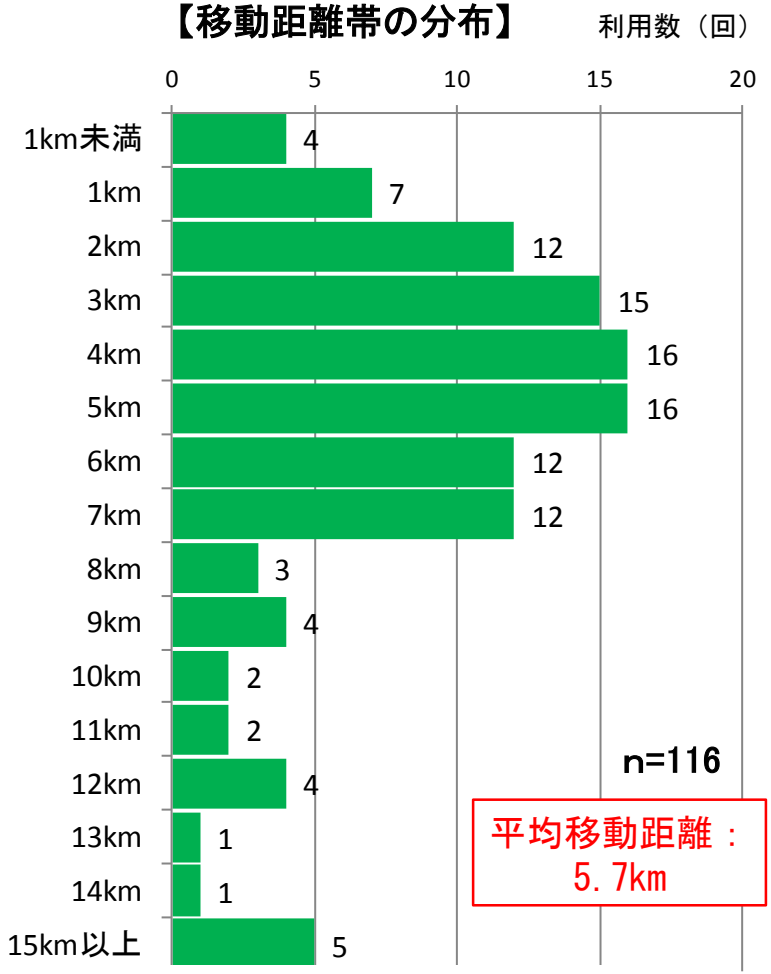
○実験開始後、1ヶ月間で116回の利用が見られ、大手町発（貸出）のピークが19時台、
　大手町着（返却）のピークが11時台となっている。
○移動距離では平均5.7kmであり、比較的近距離での利用が多くなっている。

## 【利用時間帯の分布】




※対象期間：2016年12月20日～2017年1月22日

## 【移動距離帯の分布】




※対象期間：2016年12月20日～2017年1月22日

※移動距離は利用時の実移動距離を計測した数値